



# 美木中だより 7月号

学校教育目標

自立貢献

～自己を認識し、自分の人生を選択し、  
表現することのできる生徒の育成～

令和5年7月20日

発行

尾道市立美木中学校

## 1学期を振り返って

梅雨明けはまだですが、いよいよ夏本番を迎え、明日から夏休みとなりました。

この後、今日と明日、三者懇談会がありますが、生徒の皆さんには、学習面、生活面ともにしっかりと1学期の4ヶ月間を振り返ってほしいと思います。

3年生の皆さんにとってこの夏休みは、進路実現に向けて、勝負の夏となります。部活動も集大成を迎えますが、学習面では長く、まとまってある自由な時間を有効に使って、1年生と2年生の復習を必ずしておいてください。やるか、やらないかで進路選択が大きく変わってきます。4月の「ええじゃんSANS A・がり」踊りコンテストや6月の体育大会で発揮した集中力で頑張ってください。

2年生の皆さんは、夏休み中の8月22日～24日の3日間職場体験学習があります。先日は、尾道商業高校から講師をお招きしてマナー講座も行いました。2年生全員、一人ひとりが「学校の顔」として見られることとなります。皆さんを受け入れてくださる事業所の皆様に、来年もまた、美木中の生徒に来てもらおうと言っていただけのように、しっかりと責任感と自覚を持って、準備を進めてください。

1年生の皆さんは、4月から初めての中学校生活が始まり、この1学期間は、慣れるのに大変だったと思います。今日と明日、初めての通知表を見ながら初めての三者懇談がありますが、通知表に書かれてあること、先生から話されることをしっかりと受け止め、2学期からの学校生活に活かしてほしいと思います。

夏休みは、自由な時間が多く、どうしても気が緩みがちになります。美木中の生徒としての自覚とプライドを持って生活してください。2学期の始業式の日、今以上に成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。



令和5年 7月20日

尾道市立美木中学校長 阿世比丸 一樹

### 3年生、高校訪問学習を行いました。

7月5日（水）3年生が如水館高等学校への訪問学習を行いました。高校訪問の目的は、進路についてこれまで学習した内容を深めること、将来を見つめ進路決定を積極的に行うことができるようになることです。当日は高等学校への質問タイム、ガイダンス、施設見学という流れで進み、如水館高等学校の特徴・特色、雰囲気や授業風景、施設や設備について多くのことを知ることができました。このような情報を様々な高等学校からも入手しながら、自分に合った進路選択につなげてほしいと思います。



### 3年生、「JICA 中国」施設訪問しました。



7月12日（水）3年生が「JICA 中国」を施設訪問しました。JICA 中国とは途上国支援と我が国地域社会への貢献の両立を目指し活動している団体で、海外からの研修員・留学生受入れ、海外協力隊、草の根技術協力、中小企業海外展開支援事業など、様々な取り組みを実施しています。その拠点となる施設への本校からの訪問は数年ぶりとなりました。

まず JICA について、開発途上国との深い関わり・協力隊での体験等多くのことについて教えて頂きました。世界の衣装・楽器体験では実際に着用したり演奏したりすることで異文化を直に感じとりました。昼食のエスニックランチバイキングで思う存分昼食を楽しんだ後は「世界がもし65人の村だったら」と題してのワークショップを受けました。生徒の感想の中に「世界には多くの国があって、そのほとんどが私たちの知らない国で言語も考え方も違う。ことばを乗り越えたら、その国の文化や思想などを知って分かり合えるようになる」とあり、このような他国の発展途上の国の力になりたいという気持ちを持つようになった貴重な時間となりました。



### 2年生、PTC 活動を楽しみました！

7月14日（金）2年生が PTC 活動を行いました。西川先生のトランペットでのファンファーレ演奏に始まり、生徒・保護者・職員が交じりながらのバレーボール、とても盛り上がりました。育友会学年教育部の保護者様を中心に、いろいろなご準備・ご協力に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

